



「新事業の『linoone』に懸けたい」と話す宮園社長



宮園電子株式会社

所在地 ふじみ野市亀久保1720-4  
 代表者 代表取締役 宮園 貴裕 氏  
 事業内容 ワイヤーハーネスおよび機構部品の製造販売  
 資本金 2,000万円 従業員数 22名  
 TEL 049-263-6034  
<https://mdenshi.co.jp>



オゾン・イオン発生装置を自社開発した同社の宮園社長に話を伺いました。

■貴社の概要について、教えてください。

宮園 1984年、私の父がふじみ野市でワイヤーハーネスという電子部品の製造販売を行うために設立されました。創業時はオーディオ(ステレオ)用部品の製造から始まり、ワープロ、遊技機、デジカメ、各種センサー、自動車、特殊車両など時代の変遷と共に多種多様な業界向けに販売実績を積んできました。おかげさまで数ミリから数十メートルまでの加工が可能となりました。2001年には中国で合弁会社の杭州杭琦電子有限公司を量産加工に特化した生産拠点として設立しました。国内は試作品や短納期、多品種、小ロット生産をメインとし、案件ごとに振り分けをしています。中国工場ではISO9001やIATF16949等の国際規格を取得しており、お客様に「安心・安全」な生産品を提供しています。海外製の部品調達を含め、あらゆる電子部品関連の調達・提案が可能です。他社では困難とされた要望にもお応えします。

■オゾン・イオン発生装置を自社開発されたそうですが、きっかけを教えてください。

宮園 本業はワイヤーハーネスの製造販売だけでしたので、何かもう一つ事業の柱が欲しいと思っていました。それが新製品開発です。何か新技術を打ち出して、新しい雇用、新しいチャンネルを用意するため、始めたのがオゾン発生装置です。また、少しでも世の中に貢献できるモノづくりがしたいという思いから、ある工学博士と出会い、指導もあり「オゾンとイオン」の有効利用をした装置の共同開発にたどり着きました。もともとオゾンとイオンは微量ながら自然界に存在するものですが、科学的に創り出すことで生活に必要な製品への有効活用が可能になります。オゾン発生装置はニッチな市場で、人のいる空間ではオゾン発生濃度の規制があり扱いづらく、他社が参入障壁となり得ると感じたので、後発でも勝負できるのではないかとチョイスしました。

■オゾン・イオン発生装置の特徴について

宮園 脱臭と除菌を目的につくられた「linoone」<sup>リノワン</sup>

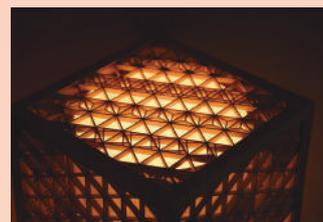
## 今までにないモノづくり



ワイヤーハーネス



外枠に「組子細工」を採用し、「インテリア」「照明」「オゾン・イオン発生装置」の3要素を備えた「linoone」は、2サイズでご家庭、ホテル、旅館、飲食店などにおすすめ



は、装置の外枠に「組子細工」を採用し、照明をプラスして、今までにないモノづくりをしようというコンセプトで始まっています。この形で家電を販売しているところはどこにもないです。なぜなら、オールハンドメイドで量産に適さないからです。お客様からご注文いただいてから一点一点を受注生産しますので、在庫を持ちません。昨今、SDGsの世界的な取り組みの輪が広がっている中、素材自体が自然由来ですので、環境負荷の影響がなく、部品の寿命まで全うできるものになっています。そもそも何回も作り直しができる部品を選定していますので、部品交換すれば100年でも使えるモノづくりを目指しています。

筐体は高級木材の天然の秋田杉を使って、見た目の装置感をなくしています。しかも、伝統工芸の組子細工は、釘を使わずに木を幾何学的な文様に組み付ける木工技術で、一番こだわったところです。独特の香りや風合い、柄・模様を採用して格調高い製品に仕上がっています。それに照明を付けて行灯としても利用ができます。さらに、オゾンとイオンの発生装置によって脱臭、除菌ができ

るという効果をプラスしているのが最大の特徴です。オゾンは臭いや菌を消滅させる効果があり、イオンは埃や塵を除去し空気の浄化を行います。

プロトタイプから販売に至るまで、手を変え、品を変え、サイズを変え、何回も試作を繰り返して、出来上がりました。大きさは2サイズで、見栄え、サイズ感にもこだわりました。大きいサイズは現在空気清浄機が置いてある場所やリビング、フロントに、小さいサイズは寝室などの使用を想定しています。主にホテル、旅館、飲食店などで使っていただきたいです。

### ■今後の展開・抱負は

宮園 DX化による社内の生産改革に着手しています。創業以来、アナログ的な紙媒体を使った生産から、現場にモバイル端末を置いて生産を進めていく、ペーパーレス化はもちろんですが、品質の安定化も目指しています。linoone事業では、新しい人材の雇用を考えていますし、今後10年以内にメーカーになることを目指しています。サプライヤーからメーカーに変わっていくことです。

(敬称略)